

1. 法人の概要

様式1-1

株式会社 有馬温泉企業		経済観光局
〔住 所〕 652-0811 神戸市兵庫区新開地1丁目3番24号		〔電 話〕 078(576)8516 〔FAX〕 078(576)8526
〔ホームページアドレス〕		
〔設立年月日〕 昭和16年6月19日設立 昭和59年3月27日組織変更	〔基本財産又は資本金〕 10,000千円(本市出資5,000千円 50%)	
〔設立目的〕 有馬温泉における温泉の安定供給を目的に、神戸有馬電気鉄道株式会社(現在の神戸電鉄株式会社)と当時の有馬町(現在は神戸市)により設立された。		
〔主務官庁〕 —	〔市所管課・連絡先〕 経済観光局観光MICE部観光企画課 078(322)6381	

2. 役職員の状況(株式会社)

様式1-2

【各年度7月1日現在】

		平成28年度					平成29年度					平成30年度					
		固有	市派遣	市OB	その他	計	固有	市派遣	市OB	その他	計	固有	市派遣	市OB	その他	計	
役員等	取締役	常勤				0					0					0	
		非常勤	2			2	4	2			2	4	2			2	4
		計	2	0	0	2	4	2	0	0	2	4	2	0	0	2	4
	監査役	常勤					0					0					0
		非常勤	1			1	2	1			1	2	1			1	2
		計	1	0	0	1	2	1	0	0	1	2	1	0	0	1	2
	役員等計	常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		非常勤	3	0	0	3	6	3	0	0	3	6	3	0	0	3	6
		計	3	0	0	3	6	3	0	0	3	6	3	0	0	3	6
職員	常勤	2				2	2				2	2				2	

会計監査人	おいていない
-------	--------

常勤役員等平均年間報酬(千円)	-
固有職員平均年間給与(千円)	2,589
固有職員平均年齢	64.3

} 平成29年度決算ベース

3. 主要事業の状況(平成29年度)

様式1-3

(単位:千円)

	事業1	事業2			
事業名	給湯事業	施設管理事業			
事業概要	有明1号、2号泉からの温泉給湯 神戸市の極楽泉源における給湯施設の設置運営	神戸市の泉源(天神・妬・御所・極楽泉源)の維持管理			
事業実績	定期的な修繕工事や保守業務を実施するとともに、保守管理技術を継承するための後継者を確保するなど、泉源の維持と温泉の安定供給に努める。	信頼性のため工事を施し、神戸市の泉源を維持管理する。			
ミッションとの関わり	あり	あり			
ミッションNo.	1,2	1,2			
自主・補助・委託・指定管理の別	自主	委託			
競争の有無(委託・指定管理)	なし	なし			
収 益 (A)	市からの委託料等		23,319		
	市からの補助金				
	使用料	18,047			
	その他				
	合 計	18,047	23,319		
費 用 (B)	人件費	1,408	3,770		
	物件費	8,536	2,214		
	減価償却費	3,662			
	支払利息				
	その他		13,930		
合 計	13,606	5,984			
損 益(A-B)	4,441	3,405			

4. 市の財政的関与

様式1-4

(単位:千円)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
補助金		0	0	0
負担金等(※1)		5,000	5,000	5,000
委託料等	競争なし	0	0	0
	競争あり	23,546	23,167	23,319
うち指定管理	非公募	0	0	0
	公募	0	0	0
貸付金残高		0	0	0
債務保証等残高		0	0	0

※1 分担金・負担金・出捐金(寄附)を含む

5. 財務状況（株式会社）

様式1-5

（単位：千円）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	28 → 29増減
損益計算書 (P/L)	営業利益	8,021	8,419	7,846	▲ 573
	営業収益	41,877	41,727	41,367	▲ 360
	営業費用	33,856	33,308	33,521	213
	うち販売費及び一般管理費	10,608	18,069	19,590	1,521
	うち人件費	5,181	5,259	5,178	▲ 81
	うち減価償却費	4,221	4,205	3,662	▲ 543
	営業外利益	▲ 276	21	216	195
	営業外収益	26	54	216	162
	営業外費用	302	33	0	▲ 33
	うち支払利息	0	0	0	0
	経常利益	7,745	8,440	8,062	▲ 378
	特別利益	0	0	0	0
	特別利益	0	0	0	0
	特別損失	0	0	0	0
法人税等	1,466	1,987	1,976	▲ 11	
当期純利益 (※)	6,279	6,453	6,086	▲ 367	
前期繰越利益剰余金	20,577	24,856	29,309	4,453	
繰越利益剰余金	24,856	29,309	33,395	4,086	
貸借対照表 (B/S)	資産合計	44,810	50,046	52,926	2,880
	流動資産	19,297	25,136	31,294	6,158
	固定資産	25,513	24,910	21,632	▲ 3,278
	うち建物	331	3,849	3,585	▲ 264
	負債合計	7,454	8,237	7,029	▲ 1,208
	流動負債	3,054	3,837	2,629	▲ 1,208
	うち短期借入金	0	0	0	0
	固定負債	4,400	4,400	4,400	0
	うち長期借入金	0	0	0	0
	純資産合計	37,356	41,809	45,896	4,087
	株主資本	37,356	41,809	45,896	4,087
	資本金	10,000	10,000	10,000	0
	資本剰余金	165	165	165	0
利益剰余金	27,191	31,644	35,731	4,087	
評価換算差額等	0	0	0	0	
キャッシュフロー計算書 (C/F)	営業活動によるキャッシュフロー	3,856	11,012	11,962	950
	うち減価償却費増減	4,221	4,205	3,662	▲ 543
	投資活動によるキャッシュフロー	▲ 6,491	▲ 3,603	▲ 3,278	325
	うち有形固定資産の増減	▲ 6,491	▲ 3,603	▲ 3,278	325
	うち有価証券の増減				
	財務活動によるキャッシュフロー	▲ 2,000	▲ 2,000	▲ 2,000	0
	うち短期借入金増減				
	うち長期借入金増減				
	現金及び現金同等物に係る換算差額				
	現金及び現金同等物の増減額	▲ 4,635	5,409	6,684	1,275
現金及び現金同等物の期首残高	17,882	13,247	18,656	5,409	
現金及び現金同等物の期末残高	13,247	18,656	25,340	6,684	

※ [平成29年度・当期純利益] が赤字の場合は理由を記載してください (50字程度)

--

6. 経営指標(株式会社)

様式1-6

経営指標				平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比増減	経営指標に関する分析・評価
健全性	自己資本比率	純資産/資産*100	法人の財政状態の健全性、長期的な安定性(支払能力)を示すもの。数値が大きいほど望ましい。	83.4%	83.5%	86.7%	3.2ポイント	評価できるものと考えている。
	流動比率	流動資産/流動負債*100	法人の短期の支払能力を示すもの。200%以上であることが望ましい。ただし、資産の内容によっては、数値がそのまま支払能力を示さない場合もある。	631.9%	655.1%	1190.3%	535.2ポイント	
	固定比率	固定資産/純資産*100	財務の安定性を示すもの。固定資産がどの程度自己の資本でまかなわれているかを示す。数値が低いほど望ましい。	68.3%	59.6%	47.1%	-12.4ポイント	
	借入金比率	借入金残高/資産*100	法人の財源がどの程度借入金によりまかなわれているかを示す。数値が大きければ利息負担も大きい。業態によって望ましい数値は異なる。	0.0%	0.0%	0.0%	0.0ポイント	
採算性	総資産利益率(ROA)	当期純利益/資産*100	総合的な収益性を示すもの。資産が利益獲得のため、どれほど効率的に利用されたかを示す。数値が高いほど望ましいが、公益を追求することにより数値が低くなる場合もある。	14.0%	12.9%	11.5%	-1.4ポイント	同社は、有馬町における泉源維持を目的としており、公益的な要素を担っていることから、評価できるものと考えている。
	自己資本利益率(ROE)	当期純利益/純資産*100	自己資本によりどれだけ利益をあげられたかを示す。数値が高いほど望ましいが、公益を追求する法人ではあてはまらない場合もある。	16.8%	15.4%	13.3%	-2.2ポイント	
効率性	人件費比率	人件費/営業収益*100	収益をあげるにあたりどれだけの人件費がかかっているかを示す。数値が高ければ経営を圧迫する可能性があるが、低ければ職員の士気が下がる可能性がある。	12.4%	12.6%	12.5%	-0.1ポイント	評価できるものと考えている。
	一般管理費比率	一般管理費/営業収益*100	収益をあげるにあたりどれだけの間接経費がかかっているかを示す。数値が低いほど効率が良いこととなり望ましい。	25.3%	43.3%	47.4%	4.1ポイント	
自立性	市財政的関与比率	(市補助+随契委託)/営業収益*100	通常の事業活動に市からの収入の比率を示す。数値が高いほど市との関係性が強い。	0.0%	0.0%	0.0%	0.0ポイント	同社は、有馬町における泉源維持を目的としており、公益的な要素を担っていることから、評価できるものと考えている。
	市借入金依存度	市借入金/資産*100	資産に市からの借入金の比率を示す。数値が高いほど市との関係性が強い。	0.0%	0.0%	0.0%	0.0ポイント	